

編集後記

「仲間との化学反応からいろいろなアイデアがわきだす瞬間にワクワクした」そんな学生たちの言葉は、「個」×「チーム力」の中でクリエイティビティが生まれることを物語ってくれます。令和元年がスタートした5月1日、まさにこの記念すべき日に刊行された5月号をお読みくださった皆様は、きっと同じような感想を抱かれたのではないのでしょうか？総合・国際所属の先生方が、エネルギーを注ぎ「テーマ」「素材」を探し「考察」という探究の冒険を続けたのちに生みだしてくださった珠玉の論文。私たち読者をインスパイヤーしてくれるヒントがいっぱいです。

「ふわっ」と物事をとらえがちな私に、5月号の玉稿は大切なことを教えてくれました。よく見ること・しっかりと受け止めること・考えること・吟味すること・伝えるということ。先生方の探究の旅は、対象をじっくりと観察することで、本質をくっきりつかもうとする「冒険」のプロセスであり、その想いの「強さ」が読む者の心を強く揺さぶるのです。

思考の設計図づくりに役立つヒントもいっぱいです。伝えたいことを絞り込み、全体の骨組みをつくる執筆者のセンス、まねしたいのは次のStep。Step1 言いたいことを厳選、Step2 選択肢をとことん増やす、Step3 ベストなものを選び出し、組み立てる。つつい自分の思考スタイルにとらわれがちな私たちに執筆者は語り掛けます「手を変え、品を変え、切り口を変えてみることで、常識では見えないものが見えてくるよ」と。

変化の激しい世の中で、新しい「ワクワク」「面白さ」を創造する「豊かな素材」を探す「学びの冒険」これからも続きます。(S/A)

編集委員：ボルジギン・フスレ
青木 幸子

学苑 九百四十三号

定価 八六四円(本体八〇〇円)

購読料 一カ年分 一〇三六八円

(本体 九六〇〇円)

平成三十一年四月二十日 印刷

令和元年五月一日 発行

編集発行人 烏谷知子

印刷所 三秀舎

発行所 昭和女子大学

近代文化研究所

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂

一ノ七ノ五七

電話 03(三四一一)五三〇〇

☆掲載論文の無断転載禁止です。